

昭和61年事業所統計調査報告 建設業減少、サービス業増加

市内の事業所数

このほど昨年七月に実施された「昭和六十一年事業所統計調査」の結果がまとまりましたので、紹介いたします。

この調査は、事業所の国勢調査ともいわれるもので、昭和二十二年から三十三年（昭和五十六年から五十七年）に実施されて、国の行政施策に必要な基礎資料となっています。

調査結果の概要

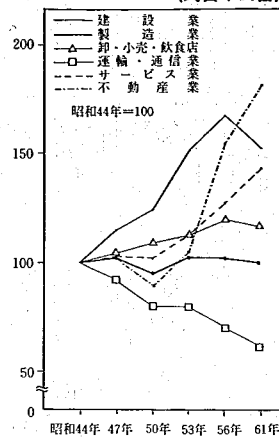
昭和六十一年七月一日現在で、新津市内の事業所数は、一七四〇事業所、従業者数は一、九二〇人となり、前回の昭和五十六年と比較して、0.2%（五事業所）3.8%（七六四人）それぞれ減少しました。

今回の調査では、新潟県全体の事業所数、従業者数ともに昭和三十一年以降、最も低い伸び率となっています。新津市においても、これまでの推移をみると、昭和四十八年の第一次石油危機により、この間は減少したものの、その後順調に伸びてきましたが、今回の調査で再び減少に転じました。

第三次産業へ傾斜

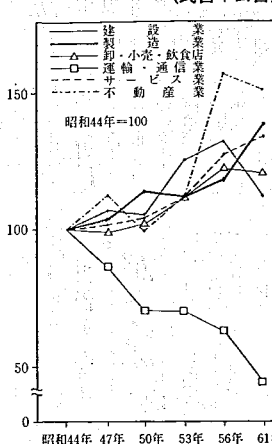
事業所数をみると、産業別に比較してみると、減少が目立つたのは建設業です。これまで堅実な伸びを続けて

図1 産業別事業所数の推移 (民営+公営)



次に、当時の産業構造をみると、(図3を)ご覧ください。卸売・小売業、飲食店が、一九三事業所と全体の四割(43.5%)を占めています。それに次ぐのがサービス業の28.4%で、以下建設業13.1%、製造業7.7%などとなっています。五十六年からのこの五年間に、建設業、製造業を中心とした二次産業の事業所数は7.3%減少し、逆に第三次産業は、2.1%増えています。

図2 産業別従業者数の推移 (民営+公営)

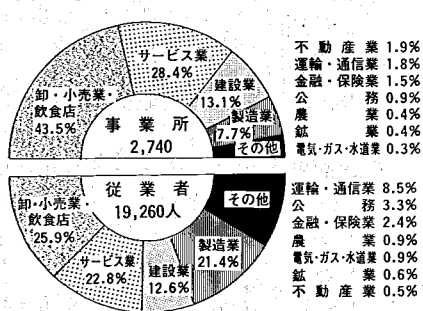


また今回の調査で、公営事業所の従業者数が大幅に減りましたが、これは主に国鉄の實質従業者の減少(七九六人)と電信電話業務の民営化による異動(二〇三人)によるもので、前回の四、一九九人から、二六六人率にして30.2%と大幅な減少となりました。一方民営事業所の従業者は、前回より五〇一人(3.2%)の増加にとどまりました。



ハイテク産業の進出

図3 事業所の産業構造 (民営+公営)



建設業 13.1%
製造業 7.7%
サービス業 28.4%
卸売・小売業 43.5%
飲食店 25.9%
その他 1.9%

運輸・通信業 8.5%
金融・保険業 1.5%
農林業 0.4%
電気・ガス・水道業 0.3%
不動産業 1.8%
運輸・通信業 8.5%
金融・保険業 1.5%
農林業 0.4%
電気・ガス・水道業 0.3%
不動産業 0.5%

商業統計調査(一般飲食店)の概要

昭和六十一年十月一日に実施された商業統計調査(一般飲食店)の結果の概要をお知らせします。この調査は、料亭や酒場を除く市内の一般飲食店を対象にしたもので、市民の嗜好の変化など食文化の一面からみても、とても興味深いところです。

廃業が増える

今回の調査により新津市における一般飲食店(料亭・酒場などを除く)は、前回の昭和五十七年(二七七店)に比べて一店(8.7%)減の一六六店となりました。異動理由別に件数をみると、新規・転入が三十五件に対し、廃業・転出が四十九件にも及んでいます。

また、従業者数も減少し三六五人、対前回比14.7%減でした。

さらに年間総販売額は、過去毎年平均30%を超える大幅な伸びを示していましたが、

喫茶から中華へ

一般飲食店(料亭、酒場などを除く)の増減を業種別に比較してみると、喫茶店の九店(29.0%)減少が目立ち、日本料理店なども減少しています。一方増加したのは、最近若

者中心にみられる辛口ブームの影響でしょうか、中華料理店で三店42.9%増の十店となりました。

さらに、業種別に年間販売額を五十七年調査と比較してみると、喫茶店が31.9%減少している一方で、中華料理店が53.1%と大幅に増え、一般食堂やそば・うどん店も順調に20%台の伸びをみせています。しかし、一店あたりの年間販売額は三十五万六千円の西洋料理店に次ぎ、すし店、中華料理店の順となっており、日常大衆料理を食べる一方で、

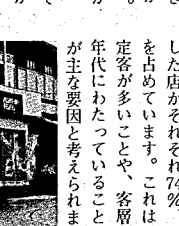
ときには家族いっしょで好きなものを食べるという傾向が表れているのかもしれない。

また、一般飲食店の開設から転入・廃業までの期間を、サイクルとすれば、業種間でのこの長短にも特徴的な差がでています。このサイクルが短いのが喫茶店で、現在ある二十二店のうち約三つの七店が昭和五十七年以降に開設されており、若者対象のためか新陳代謝がさかんです。また逆に、このサイクルが一般的に長いのが一般食堂、すし店

で、昭和五十六年以前に開設

した店がそれぞれ74%、86%を占めています。これは、固定客が多いことや、客層が各年代にわたっていることなどが主な要因と考えられます。

若者に人気のファーストフードショップ



若者に人気のファーストフードショップ

屋上の鉄骨組みの様子 6月5日撮影
市庁舎建設の進行状況④

第1表 一般飲食店の商店数・従業者数・年間販売額の推移

年次別	飲食店数		従業者数		年間販売額	
	実数	対前回増減率	実数	対前回増減率	実数	対前回増減率
昭和49年	72	0.0	252	△5.3	49,524	35.5
51	108	50.0	374	48.4	92,756	87.3
54	121	12.0	357	△4.5	128,085	38.1
57	127	5.0	428	19.9	169,229	32.1
61	116	△8.7	365	△14.7	169,930	0.4

第2表 一般飲食店の業種別増減比較表

業種別	飲食店数		年間販売額	
	57年	61年	57年	61年
総数	127	116	169,229	169,930
一般食堂	56	54	57,946	(73,257)
日本料理店	5	2	20,480	X
西洋料理店	6	6	16,354	18,340
中華料理店、その他の料理店	7	10	13,237	20,260
そば・うどん店	5	5	5,536	6,760
すし店	16	14	28,933	29,776
喫茶店	31	22	(26,743)	18,206
その他の一般飲食店	1	3	X	3,331

※「X」…飲食店数が2以下のため、統計の秘密上記載しない()内に含めてあります。

これぞ!夏の醍醐味
とろける甘さが身、スプーンでどろろ
群馬三日月紅小玉
サクッとした歯ざわりと甘み
群馬向 大玉すいか
フレッシュでおいしい果物の店 **やまいし**
TEL 23-0397

墓石 記念碑 石堀 建築石材
石材工事一式設計施工
墓石 川上石材店
墓石修理、補修、見積、設計等
御電話下されば御伺い致します
TEL 23-0387 新津市中沢町2-6

皆様の ガス・ショールーム
ガス・ショールームの御案内 ☎22-9651
展示コーナー
●各種ガス器具
●台所・浴室・洗面所の水洗トイレ等設備・機器の展示
申込受付
●ガス器具
●ガス工事
●水道工事
●故障修理
●増設改修工事
支払受付
●ガス料金
●ガス器具代
●ガス工事代
●プロパンガス代
●住宅設備工事代

お買物、ご用命は市内で—

—お買物、ご用命は市内で—